心臓カテーテル検査・治療(緊急)の入院から退院までの流れ 様式1 氏名:@PATIENTNAME 様 ID:@PATIENTID 入院前 入院日•検査当日 検査中 検査後 検査後1日目 2日目~退院まで 月日 ·採血、レントゲン、心電図、心 ・検査前から点滴をします 検査台に仰向けになります 検査終了後も点滴があります 採血があります ・栄養士からの話があり 臓エコーなどが必要に応じてあ 検査中は血圧、心電図など ます ります ・体温や血圧、脈拍など測定します ・検査着に着替えます の器械を装着します 〈治療の方〉 ・血圧や脈拍などを測定します ・局所麻酔をし、手または足 ・心電図をとります。医師 ・手足の脈の触れるところにマ ·入れ歯、時計、眼鏡、アクセ の動脈からカテーテルを入 ・カテーテルを抜いた部位(動脈)の状態を確認します の許可があれば心電図 治療 ジックで印をつけます モニターを外します サリー等は外します れて検査をします 血栓予防のためのストッキング ・造影剤を使用するため体が ・圧迫は看護師が時間ごとにゆるめ最終的には医師が外し ・抗生剤の点滴がありま 入院費用 熱くなったり吐き気がある場 のサイズを測ります ・血栓予防のストッキングを 処置 * 自己負担割合と治 合があります はきます 圧迫は自分でゆるめたり外さないようにして下さい 療内容によって、金額 ・検査中は会話ができます。 胸が痛い場合はすぐにお知ら 歩行ができるようになれ 検査等 が異なります せ下さい 検査室にはストレッチャー |何かあれば医師や看護師に ば血栓予防のストッキン で移動します 〈治療の方〉 グは脱ぐことができます 言って下さい 検査後カテーテルを抜いた ・帰室時心電図をとります。その後、心電図モニターをつけ 部位(動脈)を圧迫します ・主治医の指示による食事が出 ・医師の指示でお水やお茶 ・食事の開始は医師の指示に従って頂きます ます を飲むことができます 食事 ・食事制限やアレルギーのある 方はお知らせ下さい ・持参された薬、お薬手帳を確 ・薬は続けてお飲み下さい。中止や変更がある場合はお知 認します(医師の指示により変 らせします 更・追加になる場合があります) ・インスリン注射がある方は医師の指示にて続行又は中止 ・圧迫している部位は出血の可能性があるため動かさず安 ・病棟内で過ごして下さい 静にして下さい <足からカテーテルを挿入した方> 医師の指示で動いて良 ・ベッドの上で絶対安静にして下さい。カテーテルを抜いた足のい範囲をその都度説明し 付け根は出血の可能性があります。曲げたりせず安静を 安静度 保って下さい ・医師の指示により動ける範囲をその都度説明します。 ・動くのが難しい場合はお手伝いいたします <u> જિલ્લ</u> 必要があれば尿の管を入 検査後からの尿量計測をします 医師の指示で尿の管を れます ・医師の指示により、動いてよい範囲内での排泄となります 抜きます 排泄 ・場合によっては、足のつけ根や ・シャワーはできません 医師の指示・許可があ

・必要時、看護師が体を拭きます

かけて下さい。

・痛みや気分不良などあればナースコールでお知らせ下さ

·ご家族の方は帰宅可能です。お帰りの際は看護師に声を

清潔

説明

します

太ももの毛を剃ります

蓄尿の説明をします

・医師から検査説明をします。ご

・入院生活や検査の流れについ

て分からないことがあれば説明

行きます

ます

家族と一緒にお聞き下さい

・連絡がありましたら、ご家族と一緒に治療室(地下1階)に

治療中必要時、終了後に主治医よりご家族に説明があり

・治療中はご家族にPHSをお渡しします

院内でPHSに出られる状態でお待ち下さい

ればシャワーができます

・必要な方には日常生活の注意点などご説明します

退院日は医師と相談し決定します

・退院は午前10時までにお願いします